

<報道発表資料>

令和8年6月23日

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

公益財団法人京都市芸術文化協会

令和8年度 藝文京芸術教室「夏の学校」の開催

～夏休みに文化芸術に触れる体験をしよう～

京都市及び公益財団法人京都市芸術文化協会では、次代を担う子どもたちを対象として、様々な角度から文化芸術を楽しみながら学んでいただく「藝文京芸術教室」を実施しています。

今年度は、夏休み期間にワークショップなど、文化芸術の多様な楽しみ方を学べる教室を開催します。夏休みに今までに知らなかった文化・芸術の世界を体験いただけます。

【藝文京芸術教室「夏の学校」概要】

● 日時

- A) ^{いまよう}今様 7月29日(水) 午前10時30分～午後0時30分
B) 能(舞と謡) 7月30日(木) 午前10時30分～午後0時30分
C) 能(囃子) 7月30日(木) 午前10時30分～午後0時30分

- 場所 京都芸術センター(〒604-8156 京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2)
アクセス：地下鉄「四条駅」／阪急「烏丸駅」22・24番出口より徒歩5分

- 参加費 無料

- 持ち物 (全ての教室) 水分補給用の水・お茶等、タオル
※各教室で必要な持ち物は、以下各教室詳細をご確認ください。

- 申込 令和8年6月26日(金)～令和8年7月10日(金)に、ウェブサイト

(<https://area31.smp.ne.jp/area/is?SMPFORM=ljri-mbtgsb-ecdc54823efb780258274c3acb90b645>) からお申込みください。

※応募多数の場合は抽選となります。

抽選結果は、7月17日(金)(予定)に通知します。

- 主催 京都市、京の伝統文化体験実行委員会、公益財団法人京都市芸術文化協会



【藝文京芸術教室「夏の学校」各教室詳細】

A) 今様／石原さつき先生・志野公重先生 他（日本今様調舞楽会）
（にほんいまようたぶがくかい）

“「今様」って何？”七五調の歌や、平安時代の楽器・衣裳を体験してみよう！

「今様」は平安時代に庶民から天皇まで大流行した歌と舞の芸能です。『越天楽』のメロディーに歌詞を付けた『越天楽今様』は、どこかで耳にしたことがあるかも。白拍子や公達の装束や古典の楽器など、平安時代の文化を体験します。

対象：小学3年生～中学3年生 定員：12名

持ち物：白足袋（足袋ソックスも可）着用 ※お持ちでない場合は白靴下

B) 能（舞と謡）／公益社団法人能楽協会 京都支部の先生方

“世界で一番古くから伝わる歌舞劇”・能の舞と謡（うたい）に挑戦しよう！

室町時代から続く能は、オペラやミュージカルの仲間「歌舞劇」です。講師による模範演技を鑑賞した後は、実際に扇を持って舞と謡に挑戦します。見て、聞いて、体験しながら能楽の奥深い魅力にふれてみませんか。

対象：(a)低学年コース（小学1年生～小学3年生）、(b)高学年コース（小学4年生～中学3年生）

定員：各コース12名 持ち物：靴下着用

C) 能（囃子）／公益社団法人能楽協会 京都支部の先生方

“世界で一番古くから伝わる歌舞劇”・能の音楽にふれてみよう！

室町時代から続く能は、オペラやミュージカルの仲間「歌舞劇」です。その音楽は、ひな人形で見たことがある五人囃子と同じく、謡と笛・小鼓・大鼓・太鼓で奏でられます。講師による模範演技を鑑賞した後、それぞれの道具（楽器）の特徴を知って、実際に触って、掛け声を出してみます。

対象：小学1年生～中学3年生 定員：24名 持ち物：靴下着用



いまよう
今様



能（舞と謡）



能（囃子）

* 画像は過去の事業のものです。

<お問合せ先>

本事業に関するお問合せ先

公益財団法人京都市芸術文化協会

電話：075-213-1000

報道機関からのお問合せ先

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

電話：075-222-3119